

保管用

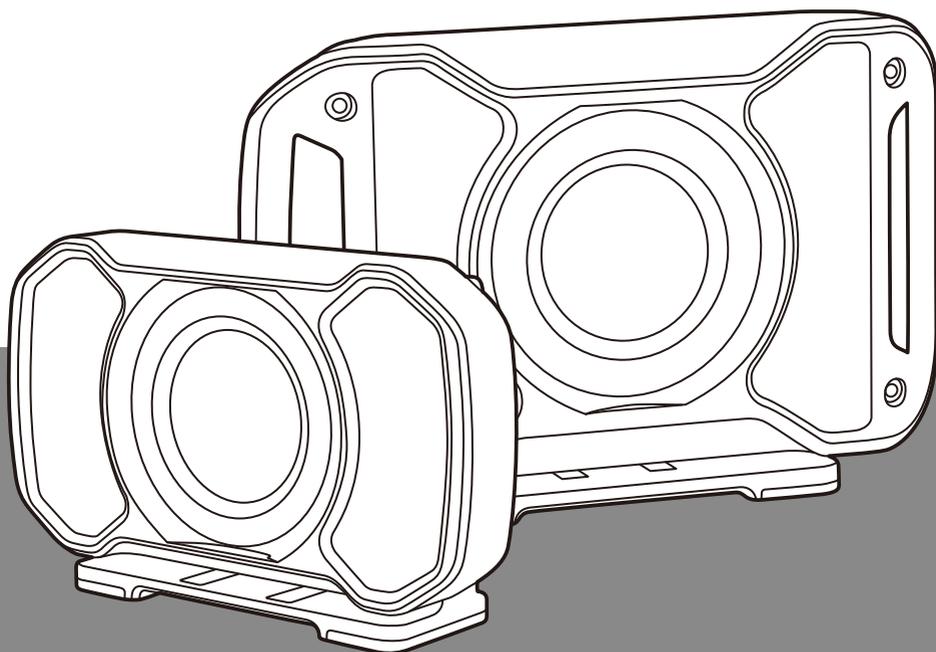
Tajima

ご使用前に必ずお読みください。

第1版

**充電式LEDワークライト
LE-R151
LE-R401**

取扱説明書



本機を正しくお使いいただくために

ご購入いただき、ありがとうございます。お使いになる前に、この取扱説明書を必ずお読みください。本製品の性能をご理解の上で、適切な取扱いと保守をしていただくようお願い致します。お読みになった後、この取扱説明書は必ず保管してください。

安全上のご注意	P.02
Bluetooth® に関するご注意	P.05
内蔵充電機についてのご注意	P.07
使用上のご注意	P.08
商品仕様	P.09
各部名称 / LE-R151 LE-R401	P.10
使用方法 (ライト)	P.12
使用方法 (内蔵充電機を使ったUSB出力)	P.14
使用方法 (Bluetooth®スピーカー)	P.15
ペアリングの方法	P.16

安全上のご注意

- ・この取扱説明書については、将来予告なしに変更することがあります。
- ・製品改良のため、予告なく外観または仕様の一部を変更することがあります。

■免責事項

- ・火災、地震、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他異常な条件下での使用による損害に関して、弊社は一切責任を負いません。
- ・この取扱説明書で説明された以外の使い方によって生じた損害に関して、弊社は一切責任を負いません。
- ・接続機器との組み合わせによる誤作動などから生じた損害に関して、弊社は一切責任を負いません。
- ・本製品は、医療機器、原子力機器、航空宇宙機器、輸送用機器など人命に係わる設備や機器、および高度な信頼性を必要とする設備、機器での使用は意図されておりません。これらの設備、機器制御システムに本製品を使用し、本製品の故障により人身事故、火災事故などが発生した場合、弊社は一切責任を負いません。

■表示の説明

 危険	誤った取扱いをすると「人が死亡または重傷*1を負うことがあり、かつ、その度合いが高いこと」を示します。
 警告	誤った取扱いをすると「人が死亡する、または重傷を負う可能性があること」を示します。
 注意	誤った取扱いをすると「人が傷害*2を負う可能性または物的損害*3が発生する可能性があること」を示します。

*1:重傷とは、失明やけが、やけど、感電、骨折、中毒などで後遺症が残るもの、および治療に入院や長期の通院を要するものを示します。

*2:傷害とは、治療に入院や長期の通院を要さない、けが・やけど・感電を示します。

*3:物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットにかかわる拡大損害を指します。

絵表示について	 してはいけないことを示す「禁止」です。
	 必ず実行していただくことを示す「強制」です。

⚠ 危険		分解・改造をしない
	禁止	発熱、発火、破裂、液もれ、故障の原因となります。
		端子をショートさせない
	禁止	金属製の工具やアクセサリ等と一緒に持ち運びや保管をしないでください。発熱、感電、故障、けがの原因となります。
		高温の場所で保管・使用しない
	禁止	火のそば、ストーブのそば、直射日光の強い場所、炎天下の車内など高温になる場所に置かないでください。変形、故障、やけどの原因となります。
⚠ 警告		火の中に入れてない
	禁止	火中に投入したり、加熱しないでください。発熱、発火、破裂、液もれの原因となります。
		使用中・使用後はレンズ部に触らない
	禁止	やけど、けがの原因となります。
		保管、使用中に発熱、変色、変形、異臭などの異常がある場合は使用しない
	禁止	発火、破裂、液もれ、けがの原因となります。
		浴室などの湿気が多い場所では使用しない
	禁止	発熱、感電、故障の原因となります。
		踏みつけたり落下させるなど強い衝撃を与えない
	禁止	変形して、液もれ、発熱、発火、破裂、故障の原因となります。
		可燃物や重いものを載せたり、毛布や座布団で覆ったり包んだりしない
	禁止	発熱、発火、破裂、液もれの原因となります。
		電子レンジなどの加熱調理機器や高压容器に入れてない
	禁止	発熱、発煙、発火の原因となります。
	引火、爆発のおそれがある場所では使用しない	
禁止	爆発や火災の原因となります。	
	本体に金属などを差し込まない	
禁止	発熱、感電、故障の原因となります。	
	乳幼児の手の届かない所で使用・保管する	
強制	感電やけがの原因となります。	
	ACアダプターは、見える位置で、手が届く範囲のコンセントに接続する	
強制	万一の場合、ACアダプターを容易に引き抜くためです。	
	付属品以外のACアダプターは使用しない	
禁止	火災の原因になることがあります。	
	付属のACアダプターを他の機器に転用しない	
禁止	火災の原因になることがあります。	
	電源コードを束ねた状態で本機を使用しない	
禁止	火災・感電の原因になります。	

警告		テーブルタップ(延長コード)を使用しない
	禁止	発熱により火災・感電の原因になります。
		タコ足配線しない
	禁止	発熱により火災・感電の原因になります。
		雷が鳴りはじめたら、ACアダプターには触れない
禁止	感電の原因になります。	
	調理台や加湿器の近くなど油煙や湯気があたる場所には置かない	
禁止	火災・感電の原因になることがあります。	
	電源コードを傷つけたり、加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っぱったり、加熱したりしない	
禁止	電源コードが破損して火災・感電の原因になります。	
注意		落下しやすい場所、磁気やほこりの多い場所に置かない
	禁止	けが、発熱、発火、破裂、液もれの原因となります。
		0~40℃の範囲内で使用する
	強制	この範囲外の温度での使用は、液もれ、発熱、破裂、故障の原因となります。
		長時間本機を使用しないときは、ACアダプターをコンセントから抜く
	強制	火災・感電の原因になります。
		不安定な場所や振動する場所に設置しない
禁止	本機が落下や転倒して、けがの原因となります。	
	ACアダプターを抜くときは、電源コードを引っぱらない	
禁止	電源コードが破損して火災・感電の原因になることがあります。	
	移動するときには電源スイッチを切り、すべての接続を外す	
強制	接続機器が落下や転倒して、けがの原因になります。コードが傷つき、火災や感電の原因になります。	
	ACアダプターは、コンセントの根元まで確実に差し込む	
強制	ACアダプターを正しく差し込まずに本機を使用すると、火災や感電の原因になります。	

Bluetooth[®] に関するご注意

本機は、2.4GHz の周波数帯の電波を利用しています。この周波数の電波は、一般家庭でもいろいろな機器(電子レンジやコードレス電話など)で使用されています。次のような場所で本機を使用する場合、送信 / 受信ができなくなることがあります。

- 2.4GHz を利用する無線 LAN、また電子レンジなどの機器の磁場、静電気、電波障害が発生するところ。(環境により電波が届かない場合があります。)
- ラジオから離してお使いください。(ノイズが出る場合があります。)
- テレビにノイズが出た場合、本機(および本機対応製品)がテレビ、ビデオ、BS チューナー、CS チューナーなどのアンテナ入力端子に影響を及ぼしている可能性があります。本機(および本機対応製品)をアンテナ入力端子から遠ざけて設置してください。

■おことわり

- 本機の使用によって発生した損害については、法令上賠償責任が認められる場合を除き、弊社は一切の責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。
- 本機は、全ての Bluetooth[®] 機器との接続動作を保証するものではありません。
- 弊社ではお客様の接続機器に関する通信エラーや不具合について、一切の責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。

■安全にお使いいただくために

- 高精度な制御や微弱な信号を取り扱う電子機器の近くでは使用しないでください。電子機器に誤動作するなどの影響を与え、事故の原因となる恐れがあります。
- 航空機内や病院など、使用を禁止された場所では使用しないでください。電子機器や医療用電気機器に影響を与え、事故の原因となる恐れがあります。医療機関などの指示に従ってください。

■ご注意いただきたい電子機器の例

補聴器、ペースメーカー、その他医療用電気機器、火災報知器、自動ドア、その他自動制御機器など。ペースメーカー、その他医療用電気機器をご使用される方は、該当の各医療用電気機器メーカーまたは販売業者に電波による影響についてご確認ください。

■電波法に基づく認証について

本機は電波法に基づく小電力データ通信の無線設備として認証を受けています。従って、本製品を使用するときに無線局の免許は必要ありません。ただし、以下の行為を行うと法律により罰せられることがあります。

- 本機を分解 / 改造すること。
- 本機に貼ってある証明ラベルをはがすこと。

■周波数について

この無線機器は2.4GHz帯を使用します。変調方式としてFHSS(周波数拡散方式)を採用し、想定される与干渉距離は約10mです。

この機器の使用周波数帯では、電子レンジ等の産業・科学・医療用機器のほか工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）及び特定小電力無線局（免許を要しない無線局）並びにアマチュア無線局（免許を要する無線局）が運用されています。

- ①この機器を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局及び特定小電力無線局並びにアマチュア無線局が運用されていないことを確認してください。
- ②万一、この機器から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに電波の発射を停止した上、弊社相談窓口にご連絡頂き、混信回避のための処置等(例えば、パーティションの設置など)についてご相談ください。
- ③その他、この機器から移動体識別用の特定小電力無線局あるいはアマチュア無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きたときは、弊社相談窓口お問い合わせください。



- Bluetooth ワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc. が所有する登録商標です。
- 株式会社TJMデザイン は、これら商標を使用する許可を受けています。
- 本製品は日本国内専用です。国外では使用できません。

内蔵充電電池についてのご注意

内蔵充電電池の液が漏れたときは直ちに火気より離す。

漏液した電解液に引火し、破裂、発火する原因になります。また内蔵充電電池の液が目に入ったたり体や衣服につくと、失明やけが、皮膚の炎症の原因になります。

- 液が漏れたとき

→ 漏れた液に触れないように注意しながら、直ちに火気より離してください。乾いた布などで周りをよくふいてください。

- 液が目に入ったとき

→ 目をこすらず、すぐに水道水などのきれいな水で十分洗い、ただちに医師の診察を受けてください。

- 液が体や衣服についたとき

→ すぐに水道水などのきれいな水で十分洗い流してください。

内蔵充電電池について以下のことに注意する。

本製品はリチウムイオン充電電池を使用しています。リチウムイオン充電電池にはリチウムが含まれており、誤った使用、取り扱い、廃棄により爆発する恐れがあります。

- 火の中に入れてたり、加熱したりしないでください。また、直射日光のあたる場所、高温多湿の場所、車中等に放置しないでください。

- 使用中、保管時等に異常発熱したり、異臭を発したり、変色、変形、その他今までと異なる場合は使うのを止めてください。

- 電子レンジや高圧容器に入れないでください。

- 強い衝撃を与えたり、投げつけたりしないでください。

- 所定の時間を超えても充電が終わらない場合は、充電を止めてください。

- 本書で指定している以外の方法で充電しないでください。



強制



注意



強制

使用上のご注意

■電池寿命

充電には寿命があります。使用回数を重ねたり、時間が経過するにつれ充電の容量は少しずつ低下します。使用できる時間が大幅に短くなった場合は、寿命とされますので、新しい製品をお買い上げください。

■充電機器

専用のACアダプター以外は、絶対に使用しないでください。

■シガーソケットの使用について

絶対に使用しないでください。

■充電環境

充電は適正な周囲温度（0～40℃）の場所でおこなってください

■保管方法

- ・使用後や使用しないときは本製品をACアダプターから抜いて保管してください。
- ・充電後は本体からACアダプターを取り外し、防塵カバーをはめてください。
- ・本製品を満充電、または電池残量の無い状態で保管しないでください。
- ・高温になった車の中や炎天下などの気温の高い場所に放置しないでください。
- ・充電機の機能を維持するため、長期間使わない場合でも、半年に一度は充電するようにしてください。

■その他

- ・購入時の電池状態：お買い上げ時の充電機は十分に充電された状態ではありません。充電してからお使いください。
- ・リチウムイオン充電機はその特性上、高温時および低温時での充放電において容量が低下いたしますが、異常ではありません。
- ・結露が確認されましたら、結露が取れるまで充電、使用をしないでください。
- ・使用中はACアダプターが温かくなりますが、異常ではありません。
- ・本製品を使用中は本体や本体背面が温かくなりますが、異常ではありません。

商品仕様

品番	LE - R151		LE - R401	
外形寸法	高さ131 x 幅212 x 厚さ65mm		高さ206 x 幅319 x 厚さ82mm	
本体質量	1.4kg		2.8kg	
ライト部				
使用光源	COB LED			
色温度	2500-6500Kの間で、7段階に調光可能		6500K	
平均演色評価数	Ra >80		Ra >95	
明るさ (全光束) *1 *2	最大1500lm		最大4000lm	
連続使用時間 *3 (ライトのみ使用時)	300lm	約 16時間	800lm	約 8時間
	600lm	約 9時間	1600lm	約 4時間15分
	900lm	約 6時間30分	2400lm	約 2時間45分
	1200lm	約 4時間30分	3200lm	約 2時間
	1500lm	約 3時間	4000lm	約 1時間30分
25℃における参考データとなり、低温では電池の特性により使用可能時間は短くなる場合があります。				
照射距離 *4	99m(1500lm時)		170m(4000lm時)	
駆動電源部				
内蔵充電電池	リチウムイオン充電電池 x 2本 7.2V6000mAh		リチウムイオン充電電池 x 3本 10.8V6000mAh	
充電時間 *6 (25℃時)	約5時間 (使用環境により異なります)		約4時間 (使用環境により異なります)	
ACアダプター	品番	ADP-9V24	ADP-13V43	
	入力	100V 50/60Hz 0.6A	100V 50/60Hz 1.2A	
	出力	8.4V2.4A	12.6V4.3A	
	ケーブル長	5m		
モバイルバッテリー部 (USB out)				
USB出力部	出力電圧/電流	DC5V1A		
	出力ポート	USB-A		
Bluetooth®スピーカー部				
Bluetooth®	バージョン	Bluetooth®標準規格2.1+EDR		
	使用周波数帯域	2.4GHz帯		
	変調方式	FHSS		
	出力	Class 2		
	伝送距離	見通し距離 約10m		
	対応プロファイル	A2DP(Advanced Audio Distribution Profile)		
スピーカー	使用スピーカー	直径約40mm	直径約50mm	
	インピーダンス	3.2Ω	6.8Ω	
	エンクロージャー方式	パッシブラジエーター型		
信頼性 (IP65)				
防塵仕様 *5	耐じん型(JIS C 0920に置ける6級)			
防水仕様 *5	防噴流型(JIS C 0920に置ける5級)			

*1：ANSI/NEMA FL1-2009 基準。生産時最大明るさの平均値となります。

*2：高温または低温環境下では明るさが低下する場合があります。

*3：明るさが初期値の70%を切るまでの時間を表します。

*4：ANSI/NEMA FL1-2009 基準。満月時の明るさ(0.25lux)を達成できる距離を表します。

*5：ANSI/NEMA FL1-2009 および JIS C 0920 基準。「あらゆる方向からの噴流水による有害な影響がないレベル」となります。

*6：充電時間は充電電池残量や温度環境により異なります。

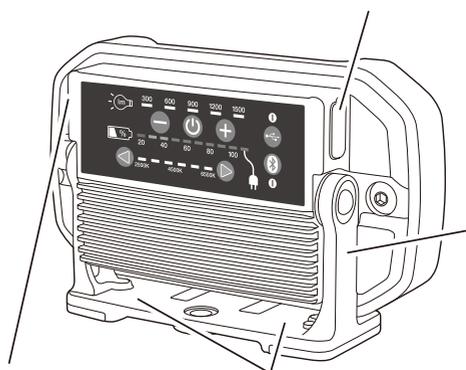
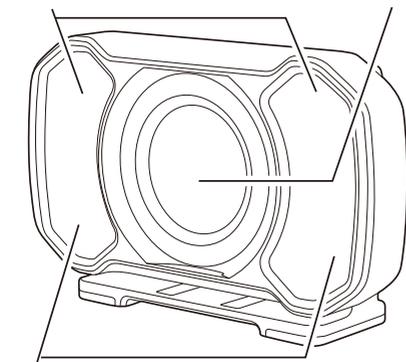
各部名称 / LE-R151

■本体

フルレンジスピーカー

COBフラッドライト発光部

USB出力ポート



スタンド(可動式)

低音部パッシブスピーカー

ACアダプター差込口

マグネット



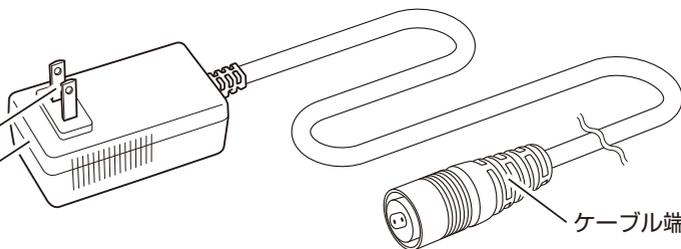
注意

・マグネット部分に時計、クレジットカード、磁気カード(テープ)を近づけないこと。

■ACアダプター

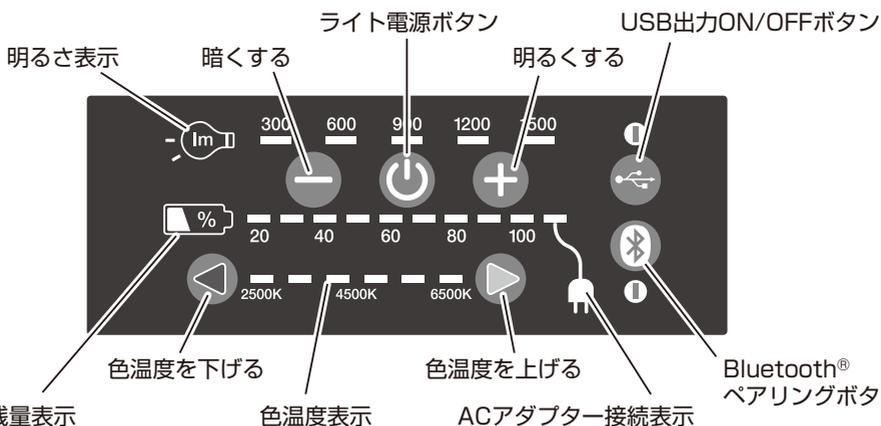
挿込みプラグ

ACアダプター本体



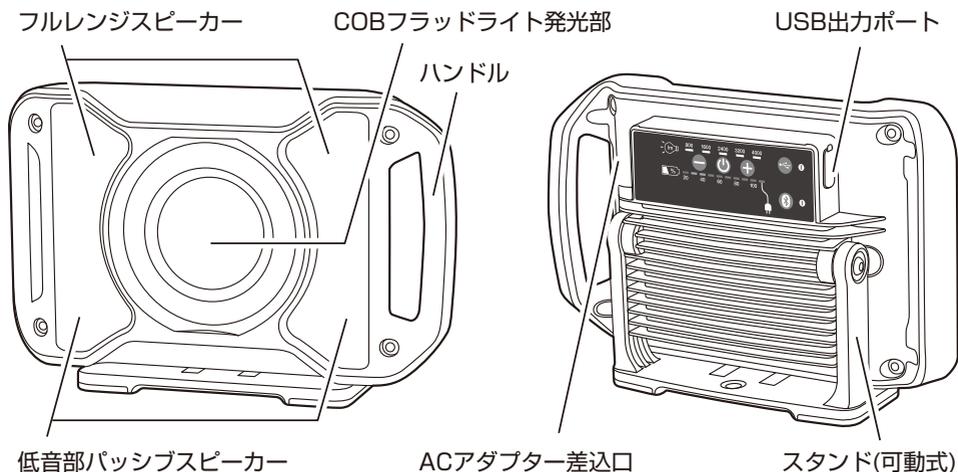
ケーブル端子

■操作パネル

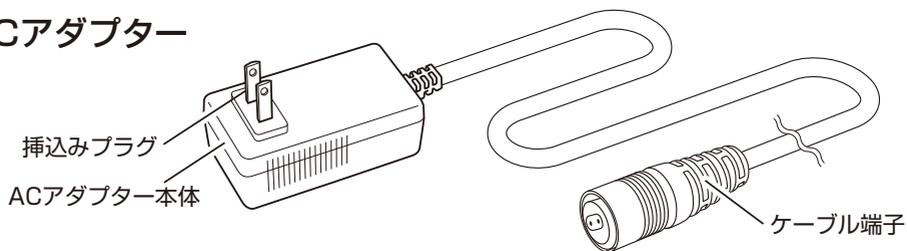


各部名称 / LE-R401

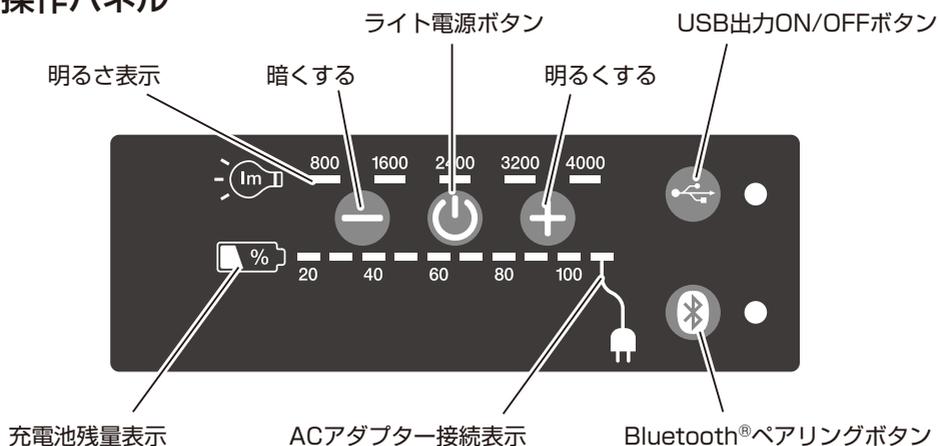
■本体



■ACアダプター



■操作パネル



使用方法(ライト)

■充電方法

- ①本製品の外観に異常がないことを確認します。ACアダプターとケーブルが傷んでないこと、端子が曲がったり汚れていないことを確認します。
- ②本製品のACアダプター差込口カバーをめくりACアダプターのケーブルを挿入し、カチッと固定されたことを確認します。

以上で充電が開始されます。

充電中は残量インジケーターにより電池容量を確認できます。



注意

本製品はACアダプター使用時に内蔵充電機を経由してライト等へ電源を供給します。

満充電後の使用環境により内蔵充電機の残量が減少しますが、ACアダプターによる連続使用が可能です。

■点灯／消灯の方法

本体背面あるスイッチで操作します。

- ①ライト電源ボタンを約1秒間押しすと点灯します。
- ②(+) ボタンを押すと、以下の順で徐々に明るくなります。

LE-R151	300lm → 600lm → 900lm → 1200lm → 1500lm
LE-R401	800lm → 1600lm → 2400lm → 3200lm → 4000lm

- ③(−) ボタンを押す度に、ひとつ下の明るさになります。
- ④ライト電源ボタンを約1秒間押しすと、消灯します。

※消灯時の明るさをメモリーしますので、次回点灯時も同じ明るさでご利用いただけます。

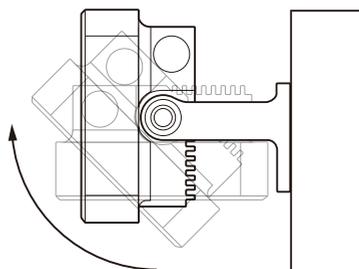
■内蔵充電機の残量確認

ライト使用時は、操作パネルで常に残量を表示します。

■スタンド / マグネット(LE-R151のみ)の使い方

本製品を単独で使う場合、必ずスタンドで立たせてください。

LE-R151はスタンド裏にあるマグネットを使うことで、着磁する部位へ固定して使うことができます。(右図)



注意

- ・不安定な場所や振動のある場所で使用しないでください。落下の危険があります。
- ・極端に薄い鋼板には着磁できません。使用前にご確認ください。

■別売アクセサリ

別売りアクセサリを使うことで、様々な使用方法が可能になります。

<LE-R151 用アクセサリ>

- ・ACアダプター (ADP-9V24)
- ・2m三脚 (LE-ZT5)

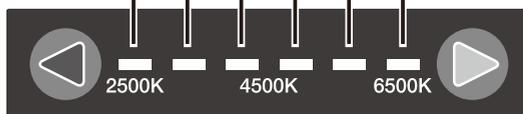
<LE-R401用アクセサリ>

- ・ACアダプター (ADP-13V43)
- ・2m三脚 (LE-ZT5)
- ・マグネットベースT6 (LE-ZT6)

■色温度の調整(LE-R151のみ)

本製品には、色温度調整機能が付いています。夕暮れ時に近い2500Kから、昼間の太陽光に近い6500Kまで調整いただけます。向かって左側のオレンジ色のボタンを押すと色温度が低くなり、水色のボタンを押すと色温度が高くなります。色温度は7段階の調整が可能で、インジケータは以下のように表示されます。

色温度の目安	インジケータの点灯箇所
2500K	1箇所
3200K	2箇所
3600K	3箇所
4500K	4箇所
5200K	5箇所
5800K	6箇所
6500K	7箇所

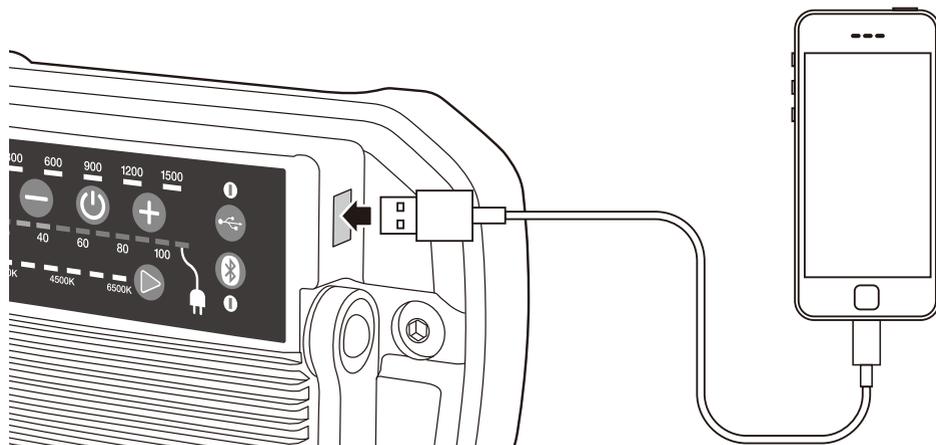


※消灯時の色温度設定をメモリーしますので、次回点灯時と同じ色温度でご利用いただけます。

使用方法（内蔵充電電池を使ったUSB出力）

■USB出力による外部機器への給電

- ①スマートフォンなどのUSB充電ケーブルを、USB出力ポートへ挿入します。
- ②USB出力ボタンを押します。緑色のランプが点灯し給電が始まります。
- ③再度USB出力ボタンを押すと、給電が終了します。



使用方法（Bluetooth®スピーカー）

■本製品のBluetooth®機能について

本製品は、A2DPプロファイルにのみ対応しております。お手持ちのスマートフォンなどに保存されている音楽データや、ラジオアプリなどを個人的にお楽しみいただくことができます。

電話機能に対しては対応しておりません。音楽をお楽しみの途中で電話が来た場合は音楽再生がミュート（消音）されスマートフォンで着信音が鳴ります。通話時に電話相手の音声为本製品から流れることはございません。

本製品から再生される音声の例

- ・スマートフォンから再生される音楽データ
- ・スマートフォンから再生されるアプリ上の呼び出し音や音声など（email・SMS・通知・チャットメッセージなど）

スマートフォンから再生される音声の例

- ・アプリによる音声通話相手の声
- ・電話着信音
- ・電話相手の声

■使用方法

本製品のBluetooth®スピーカー機能を使って音楽などを聴くステップは、以下のようになります。

1. Bluetooth®対応機器を用意する

スマートフォンやタブレットなどBluetooth®対応機器を用意します。（以下、対応デバイスと呼びます）

例：iPhone, iPad, iPodや、各社スマートフォンなど。

2. Bluetooth®ペアリングを行う

対応デバイスのBluetooth®機能を使い、本製品と認識をさせるペアリングを行ないます。

3. Bluetooth®接続で音楽などを聴く

対応デバイス上の音楽を聴いたり、アプリを使ってラジオを聞いたりします。LEDライトを使用していない時も、スピーカーとしてお使いいただけます。

iPhone, iPad, iPodは、Apple Inc.の商標です。



注意

- ・本製品および対応デバイスを金属に近づけたり、囲わないこと。
- ・病院などの医療機関内、医療用電気機器の近くではワイヤレス機能を使用しないこと。

ペアリングの方法

■接続手順の例

- ①対応デバイスのBluetooth®機能をONにします。
※詳細については、接続デバイスの取扱説明書も合わせてご覧ください。
- ②本製品のBluetooth®ペアリングボタンを押します。ペアリング待機音が流れ、青色インジケーターが点滅、ペアリング待機状態になります。
※2分間ペアリングされなかった場合は自動的に電源が切れます。
- ③接続デバイス側で、本製品「Tajima R151」または「Tajima R401」を探し、選択します。
※ペアリングする際に、PINコードの入力は必要ありません。
- ④接続が成功すると、本製品から接続成功音が流れ、青色インジケーターが点灯に変わります。接続デバイス側には、「接続済み」という旨が表示されます。

■iPhoneの場合（バージョンiOS10.0以降）

- ①iPhoneをペアリング待機状態にする。
「設定」→「Bluetooth」を選択し、Bluetooth®を「オン」にします。
Bluetooth®に接続できる機器の一覧が表示されます。
※本製品が表示されない場合は、Bluetooth®を一度「オフ」にしてから再度オンにします。
- ②本製品のBluetooth®ペアリングボタンを押します。
- ③iPhone上の、「その他のデバイス」から、「Tajima R151」または「Tajima R401」を選択します。接続が完了すると「接続済み」として、「自分のデバイス」に登録されます。
※初回接続時のみ「その他のデバイス」に表示されますが、次回以降は「自分のデバイス」欄に表示されます。

■Android OSスマートフォンの場合（バージョンAndroid5.0以降）

- ①スマートフォンをペアリング待機状態にする。
「設定」→「無線とネットワーク」→「Bluetooth」を選択し、Bluetooth®を「オン」にします。「使用可能な機器」の一覧が表示されます。
※本製品が表示されない場合は、オプションアイコン：→「更新」を選択します。
- ②本製品のBluetooth®ペアリングボタンを押します。
- ③「Tajima R151」または「Tajima R401」を選択します。
※初回接続時のみ「使用可能な機器」に表示されますが、次回以降は「ペアリングされた機器」欄に表示されます。

■Bluetooth®再生を行う

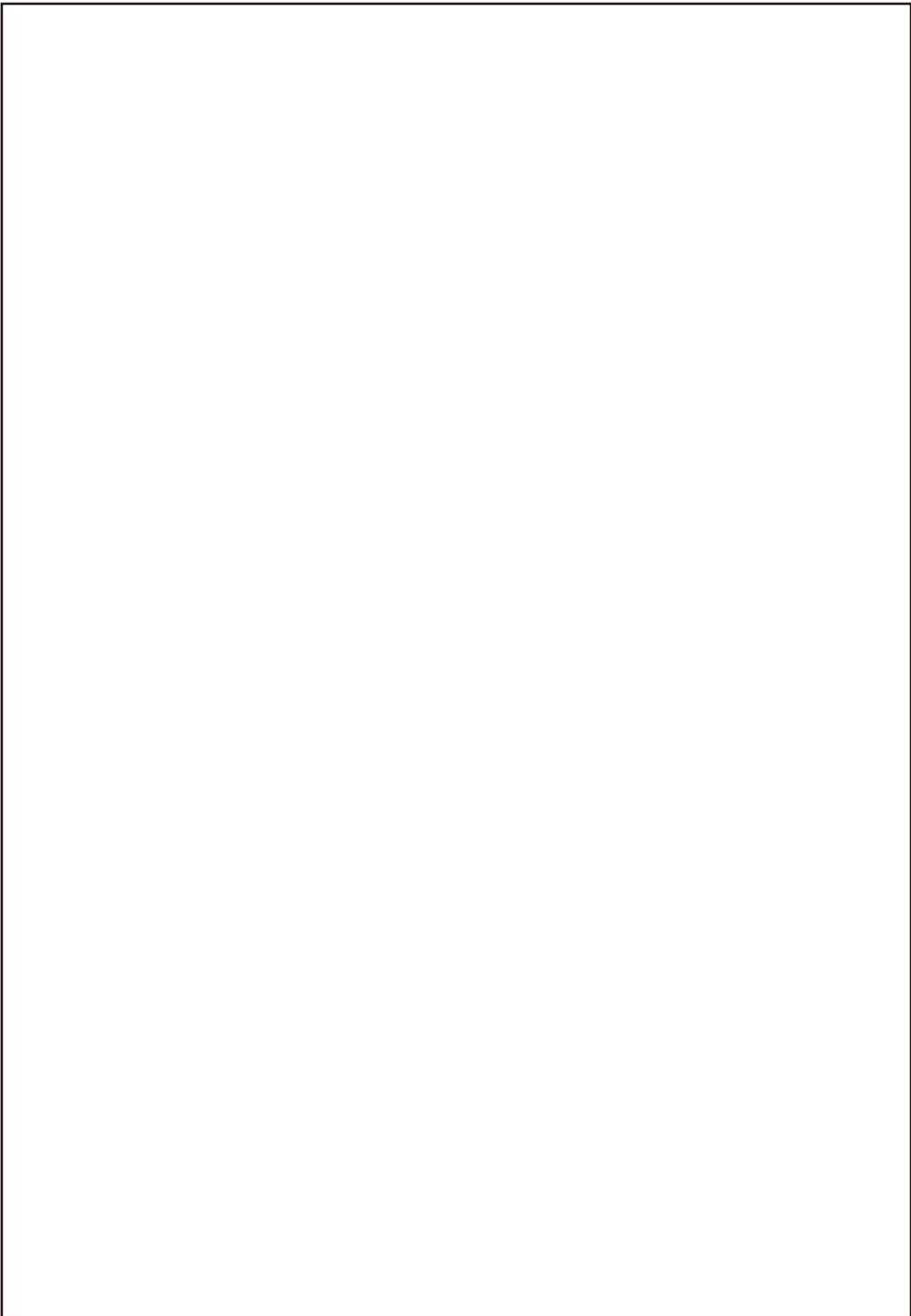
接続デバイスとBluetooth®接続された状態で音楽再生を行うと、本製品から再生されます。

■Bluetooth®接続を解除するには

以下ふたつの方法から、いずれかを実行することで接続が解除されます。

- 1 : 本製品の Bluetooth® ペ어링ボタンを押して、Bluetooth® 機能をオフにする。
- 2 : 接続デバイスの Bluetooth® 機能をオフにする。

MEMO



お客様相談窓口

この取扱説明書の内容がおわかりになりにくいときや、製品の取扱いについてご不明な点がありましたら、お買い上げの販売店、または下記のご相談窓口にお問い合わせください。

株式会社TJMデザイン

本社/〒174-8503 東京都板橋区小豆沢3-4-3
0120-125577 www.tajimatool.co.jp

A00479